

基調講演

“ 森里海連環学 ” のすすめ

田中 克 京都大学フィールド科学教育研究センター長



サーモンは、
森に何を教えたか

C.W.ニコル 作家、
京都大学フィールド科学教育研究センター
社会連携教授

「黒潮圏」研究がめざすもの

深見 公雄 高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科長

基調報告

天然アユを守るということ

高橋 勇夫 河川生物調査コンサルタント

農地のよみがえりを目指して

山下一 穂 有機のがっこう「土佐の自然塾」塾長

木質バイオマス利用が森の再生をすすめる

大原 儀郎 実業から木質バイオマスの利活用を進める会

パネルディスカッション

21世紀に高知の森・川・海が再生するために

パネラー 山岡耕作 高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科教授
梅本信也 京都大学フィールド科学教育研究センター助教授
上林 匡 高知県産業技術委員会理事

進行 天野礼子 アウトドアライター

21世紀に 森・川・海が

シンポジウム

再生するために

2005年 5月12日(木)

開場 13:00 開演 13:30 ~ 18:00

会場 須崎市立市民文化会館 入場無料

お問い合わせは

シンポジウム事務局(高知県水産試験場)

TEL. 088-856-1175 FAX. 088-856-1177

主催 / 京都大学、高知大学、高知県

